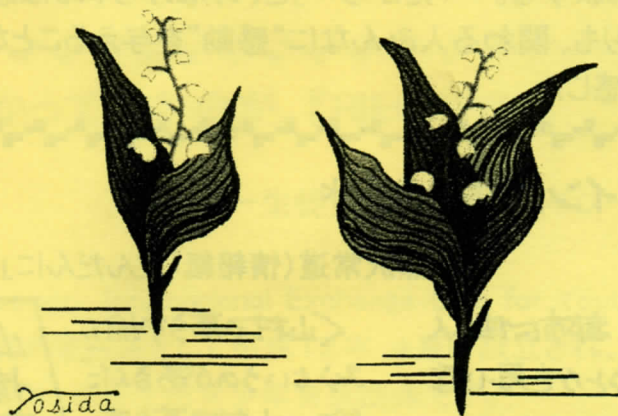
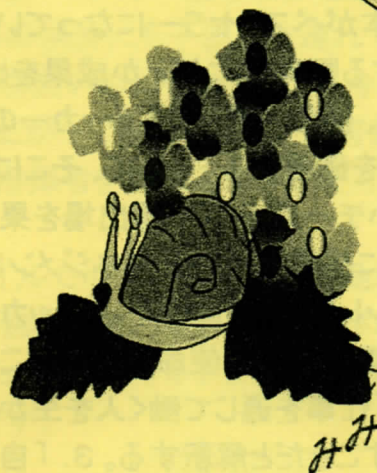


足利風 -ashikaga-fū

2010

7月号

Vol. 8



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

*特集！

*TOPICS

*私のボランティアことはじめ

*サークル紹介

*インフォメーション

*センターからのご案内

「人はコストではなく資源である」

NPO関係者のバイブルとも言われる「非営利組織の経営」の著者・P.ドラッカー(1909～2005)は、マネジメントには基本的な仕事は5つある、と言う。第一に、目標を設定する。目標領域を決め、それぞれについて到達地点を決める。第二に、組織する。活動・決定・関係を分析し仕事を分類する。第三に、チームをつくる。そのために動機づけを行い、コミュニケーションをはかる。第四に、評価する。そのための尺度を定める。第五に、自らを含めて人材を育成する。

いま、「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの“マネジメント”を読んだら」という青春小説仕立ての本がベストセラーになっている。高校野球の女子マネージャー“みなみ”ちゃんが、「所属する野球部に何とか成果を出させたい。そのために自分に何かできることをしたい」と考え、偶然出会ったドラッカーの本「マネジメント」が、自分のために書かれたものであることを確信する。そして、そこに書かれていることをひたすらに実践する。紆余曲折を経て、弱小チームが甲子園出場を果たす、という物語。

「マネジメントなしに組織はない」「マネジメントは企業だけのものではない」…。みなみちゃんは「マネジメント」を読み進める。ドラッカーはマネジメントには3つの役割があると説く。1.「自らの組織に特有の使命を果たすこと」～みなみちゃんはこれを甲子園に行くことと解釈する。2.「仕事を通じて働く人を生かす」～みなみちゃんはこれを野球部に関わる全ての人を生かすことだと解釈する。3.「自らが社会に与える影響を処理するとともに、社会の問題について貢献する」～みなみちゃんはこれを、地域のすべての人に、夢と希望と勇気を与えることだと解釈する。…「だから…」と、みなみちゃんは思う。「野球部という組織の事業は、まず何よりも、関わる人みんなに“感動”を与えることなんだ！」…と。久々に面白い本を読んだ、と感じた。

(M生)



「自然くらしのデザイン」を聞いて

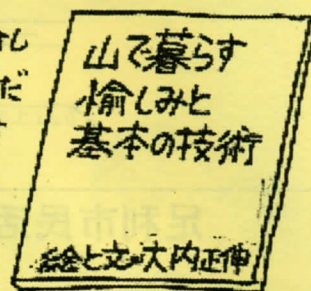
黒沢常道(情報紙「だんだんに」編集・発行人)

「山村で暮らす」と聞くと都市に住む人は「過疎」とかく限界集落」とかを思い浮かべるかもしれない。

しかし、「自然豊かな環境の中で暮らす」と聞けば、自然の中の「別荘」や「セカンドハウス」での生活をイメージして、「いつかは、そういう暮らしをしてみたい」と思っている人も多いだろう。

去る5月29日(土)、足利市民活動センターのくボラテアNPO茶論で、山村暮らしのエキスパート・大内正伸さんの講演会(美しいスライド上映付)があった。よかったよー。

「山村で暮らす楽しみ」というのがあるんだなあ。山村で暮らすには、衣食住の基本の技術を身につけなければならない。しかしそれらを、体を使って、ひとつひとつ覚え、身につけていくことにも、尽きせぬ楽しみがあるんだなあ。



(絵文協・2,600円+税)

聞く人が十数人ぐらいたったのは、もったいなかった。ぜひもう一度機会を！大内さんのイラストいっぱい楽しく役に立つ本。家に1冊！

* 子育て真っ最中でもできるボランティア *

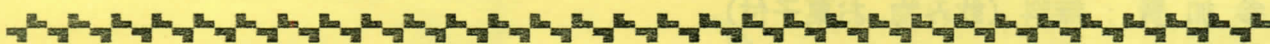


子供を連れてできる趣味、さらにボランティアも兼ねたい！なければ自分の条件にあった団を作ってしまうおう～と思ったのが始まりです。そして私と同じ気持ちを持ったママが集まって結成したのが、「ママさんブラスバンド☆おりひめ」。名の通りママ限定のブラスバンド！子供を連れて幼稚園や施設等で訪問演奏をしています。

子供がいると行く場所ややりたい事が制限され、一步外へ出る事が私達にとって勇気が必要な社会なんです。そんな中で私達は本番の演奏にも子供達を連れて行かなければならず、結成当初は本番中子供達をどうすれば良いのが悩みました。今では依頼者様にも理解と協力を頂き、子供達も一緒に舞台に上がって演奏することが可能となったんです。おもちゃ楽器を持って演奏する子、踊る子、指揮者を真似る子がいたり、今では子供達がなにより一番の演出となりました！

地域の皆様のご理解あってできる、私達のスタイルでボランティアです。地域のサポートと共に喜んで頂き、この喜びを仲間と共有し、子供と一緒に楽しめることが私の一番の財産です。これからも地域の皆様に支えられながらのボランティアを、そして末永く地域に愛されるバンドになれば嬉しいな～と思う日々です。

ママさんブラスバンド☆おりひめ 津久井あいか



* 夢や目標に向かって進むのが、『RIECY』*

元ライシー生徒会委員長・現ライシー賛助会員 野口優一

RIECY(ライシー)(Ryomou International Exchange Club for Youth)(岡毛青少年国際交流クラブ)は、栃木県足利市を拠点として平成12年 4月に設立され、生徒が主体となって国際交流・海外支援活動している民主的青少年育成団体です。

RIECY(ライシー)の活動理念は『大人たちの力を極力借りることなく、高校生・大学生などの生徒会員が主体となって活動を行い、自他ともに成長していくこと』です。

主な活動は、・留学生の受け入れ ・国際交流キャンプ(夏・春) ・留学生と親睦を深める為の国際交流イベント ・アジアや発展途上国への物資支援活動 ・留学や海外ホームステイ旅行・他の国際交流団体への協力等です。

生徒会員一人一人にかかる負担や責任は、とても大きいですが、活動に関して自分で考えたり、メンバー同士で考えあうことで、より多くの可能性や価値を見出すことができます。このことが、生徒を人間として成長させています。

① インフォメーション ①

☆ ボランティアNPO茶論

いま、変革の時代の風の中で、ひとり一人の生きる姿勢が問われています。
その中で、自立と共生へのさまざまな試みが、地域に根ざした市民の手で始まっています。
多様性をはらんだボランティアNPO活動の輪も広がり深さを増しています。
地域の課題に焦点をあて、協働による課題解決をめざして、共に学び・語り合う「ボランティアNPO茶論」を、素敵なゲストをお迎えして開催します。
みなさんお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

日 時：平成 22年 7月 24日(土) 午後 1時 30分 ～ 3時 30分

会 場：足利市民活動センター

内 容：テーマ「障がい者に優しいまちづくり」

講師 村上八郎さん(NPO 法人栃木県車椅子の会理事長)

参 加 費：無料

定 員：30名(先着順)

☆ みんなのしゃべり場 ～ Part. 4 ～

梅雨も明け、暑い日が続く季節となりますので、今回はかき氷でも食べながら日々の
思い・・・などなど、楽しくおしゃべりしませんか。
みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日 時：平成 22年 8月 5日(木) 午後 7時 ～ 9時

会 場：足利市民活動センター3F フリースペース

対 象：活動センターに登録している団体・個人または活動に興味・関心のある方

参 加 費：無料(飲み物、お菓子付)

締 切 日：平成 22年 8月 3日(火)

申込方法：所属団体(所属している方のみ)・出席者を電話・FAX・メールにて
お申込ください。

問合・申込：足利市民活動センター (TEL:44-7311)

* センターからのご案内 *

☆ みんなの広場 ～ 7月・8月のご案内 ～

* 夢のつばさ展(7月5日～15日)

* 『あいの会』展(7月20日～29日)

* ステンドグラス展(8月2日～17日)

* 足利 JOCS 展(8月19日～9月2日)



☆ 相談室&講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照

* 講 座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

七夕飾りを予定しています。ぜひ、お越しください！(コッペ)

短冊に願いをこめて～幸せな笑顔がみんなに伝染しますように～(ボンクラ)

夏・・・ プール、かき氷、花火、海、楽しいこと盛りだくさん＼(^0^)/ (アイリ)